

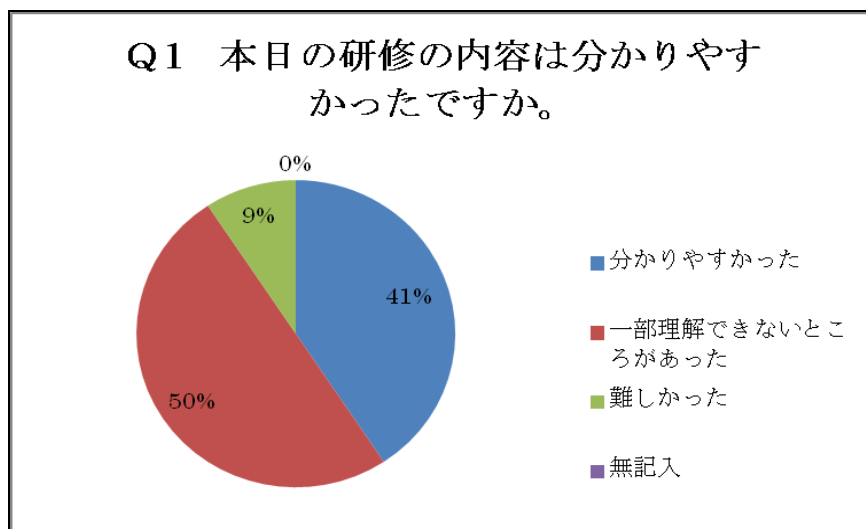
平成 23 年度（財）横浜市建築保全公社技術研修会のアンケート結果
(平成 23 年 11 月 7 日実施)

アンケート集約数 86 回収率 51% (参加者数 170)

※アンケートの回収率が低いのは、研修時間が超過したためにアンケートに協力できなかった人が多かったことによるものと思われます。

Q1 本日の研修の内容は分かりやすかったですか。

4割が「分かりやすい」と答え、「一部理解できないところがあった」を加えると9割以上の人が、概ね理解できたと言えます。(前年度は6割が「分かりやすい」)



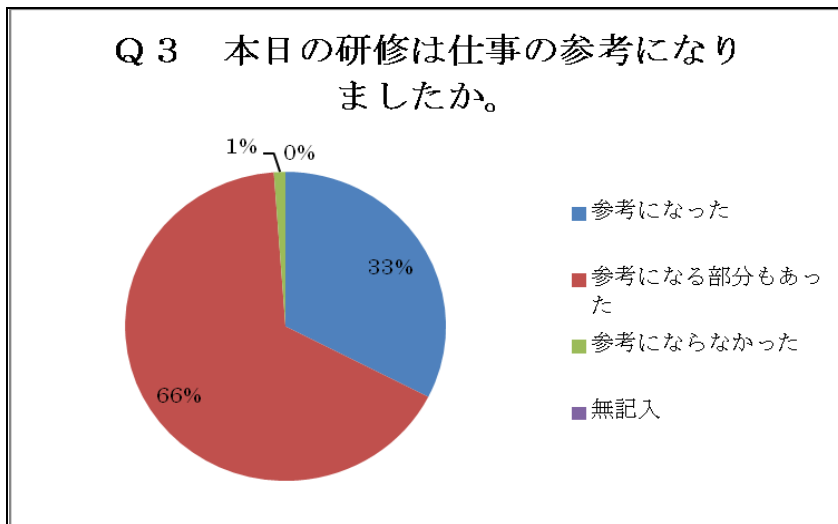
Q2 本日の研修で特に興味を持たれた内容を挙げてください。

一番多かったのが講演Ⅰ及び講演Ⅱで取り上げていた「コージェネレーション」の項目でした。

- 1 コージェネレーション (17)
- 2 スマートエネルギーネットワーク (8)
- 3 公共工事の品質確保 (7)
- 4 省エネチューニング (6)
- 5 再生可能エネルギー (4)

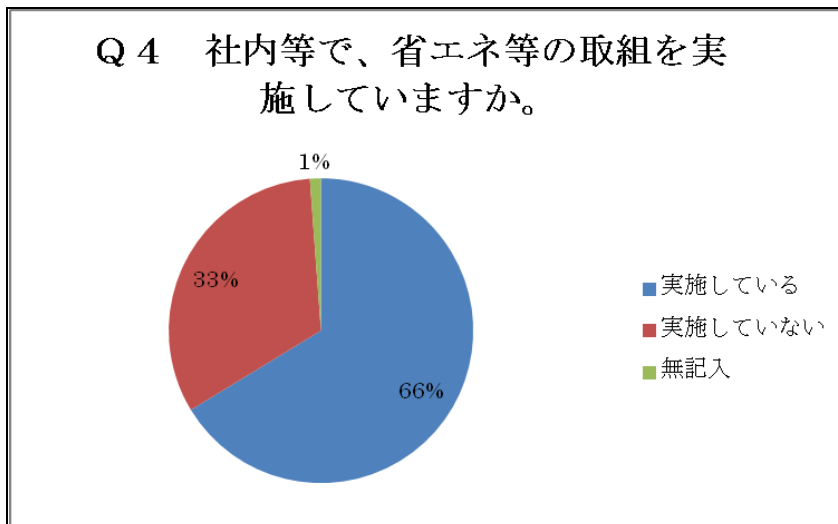
Q 3 本日の研修は仕事の参考になりましたか。

3割が「参考になった」とし、6割強の「参考になる部分もあった」を加えるとほとんどの人が何らかの参考になったとしています。



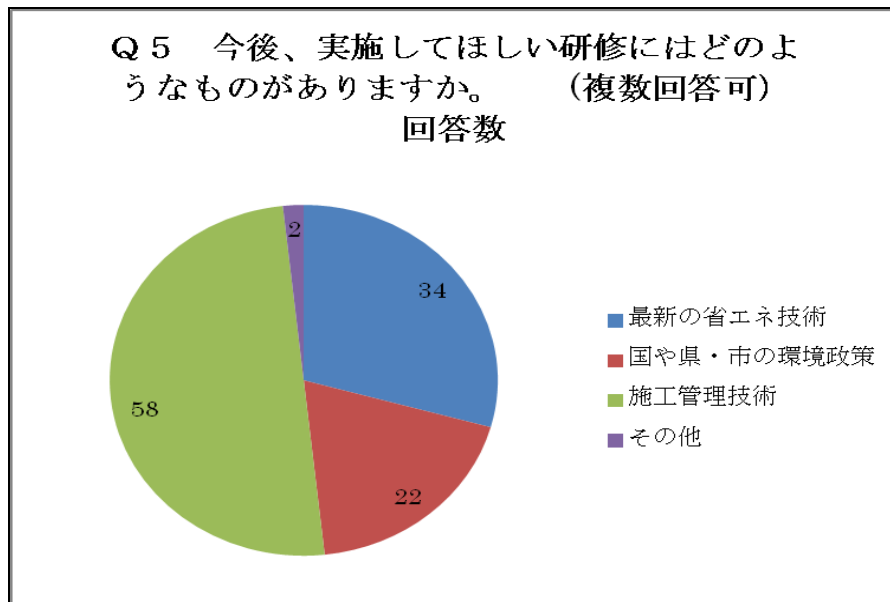
Q 4 社内等で、省エネ等の取組を実施していますか。

7割近くの会社が取組を実施しており、内容は社内省エネ（エアコン温度設定、照明器具のLED化等）、研修などを実施しています。



Q 5 今後、実施してほしい研修にはどのようなものがありますか。(複数回答可)

一番多かったのは、施工管理技術（安全対策、書類の作成等）で58件、次に最新の省エネ技術34件、そして国や県・市の環境政策22件となっています。



Q 6 公益法人としての保全公社に今後どのようなことを期待しますか。(複数回答可)

「技術的な研修の充実」、「省エネ、長寿命化等につながる材料・設備機器・工法等の調査、検証」、「建築保全に係る設計・施工技術者の育成」を期待する人が多くいました。

